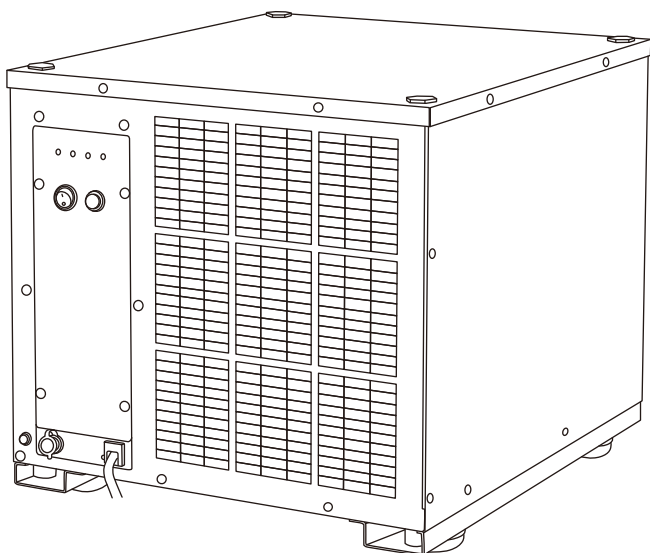
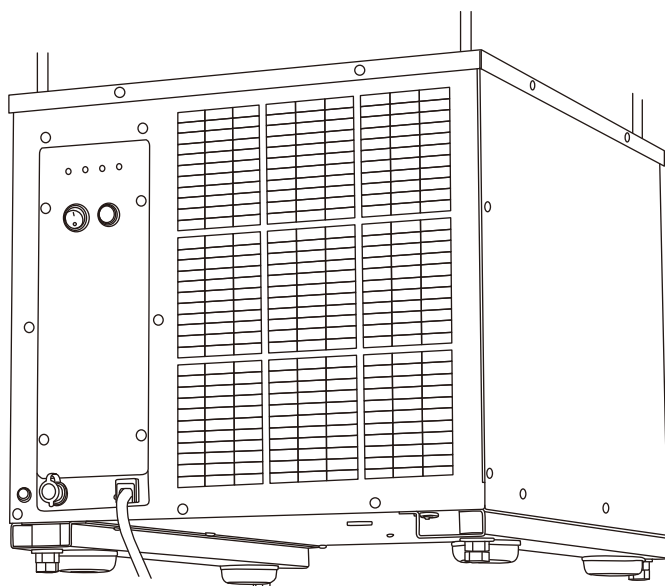


天吊り・床置き式除湿機 TFDM-25

取扱説明書



目次

注意事項、安全上のご注意	1～2
仕様、梱包内容	3
各部名称	4
本体の設置	5
据付方法	6
本体と電源の接続	7
ドレンホースの取り付け	7
運転方法	7～9
お手入れと保管	10
保守と点検	11
故障の原因と対策	11～12
廃棄方法	12



ご使用になる前に

- 本機は、周囲の温度が0℃以上40℃以下の環境でお使いください。0℃未満で使用しますと、圧縮機の故障の原因になります。また、40℃を超えて使用すると保護運転（送風運転）に入り、40℃以下になると再び除湿運転を行います。



電源のご注意

電圧降下による機器の故障を防ぐため、以下の内容に注意してください。

電源は、直接コンセントからお取りください。また、使用されるコンセントから配電盤ブレーカーの間に大型電気機器（電気を多く消費する器具）が使用されていますと、電圧降下が起こりやすくなり機器の故障の原因になります。本機を使用される前に同一の電源からそれらが接続されていないかを調べて電圧降下が起こらない状態で使用してください。



フィルターのお手入れについて

- フィルターの掃除はこまめに行ってください。フィルターが汚れていると除湿能力が低下するので、定期的に掃除を行ってください。

【安全上のご注意】

- ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

○表示と意味について

表 示		表示の意味
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	○の記号は、禁止の行為を示します。（してはいけないこと）具体的な禁止内容は、文章や絵で示します。左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	プラグを抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。具体的な強制内容は、文章や絵で示します。左図の場合は、「差込プラグをコンセントから抜く」ことを示しています。

警告

	絶対に改造はしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。
	電源は、単相交流100Vを使用してください。単相交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
	修理技術者以外の方は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。
	お手入れ、取り付けのときは、差込プラグをコンセントから抜いてください。ぬれた手で抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、塗料等や、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。爆発、火災の原因になります。
	定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用しますと、分岐コンセントが異常発熱し発火することがあります。
	電気部品は水や洗剤をかけたり、吹き付けたりしないでください。漏電により、火災・感電の恐れがあります。

警告

!	消費電力が大きいので、正常でも通電中は差込プラグが多少温かくなりますが、コンセント部分の接触が悪いと異常発熱する場合があります。そのときはコンセントの差し込みがゆるくなっていないか（コンセントの老朽化）、タコ足配線をしていないか、または差込プラグが根元まで差し込まれているかを確認してください。ゆるくなったコンセントは使用しないでください。差込プラグの刃が変形している場合や電源コードに傷がある場合は使用を中止し、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。
!	差込プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取ってください。差込プラグにほこりなどがたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。
⊘	調理用油や機械油などの油成分が浮遊している場所、腐食性ガスのある場所、金属ホコリなど導電性粉じんが浮遊する場所では使用しないでください。火災、引火、ひび割れ、故障の原因となります。
⊘	塩酸・硫酸等著しく金属を腐食させるガスや蒸気が存在する場所に設置しないでください。ガス漏れや、性能を低下させる恐れがあります。
⊘	アルミニウム・亜鉛・マグネシウム・チタンなどの爆発性粉じん、ガス蒸気等の近くでは使用しないでください。火災、爆発の原因となります。
⊘	バーナーの炎、溶接・グラインダー作業の火の粉など、火気のある場所の近くでは使用しないでください。火災、引火や本体への付着により発火、発煙の原因となります。
!	水平で硬い安定した場所に設置してください。また、本体は横倒しにしないでください。
!	本体内部の洗浄はお客様自身では行わず、必ずお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。誤った方法で洗浄を行うと、本体の破損や故障の原因となります。

注意

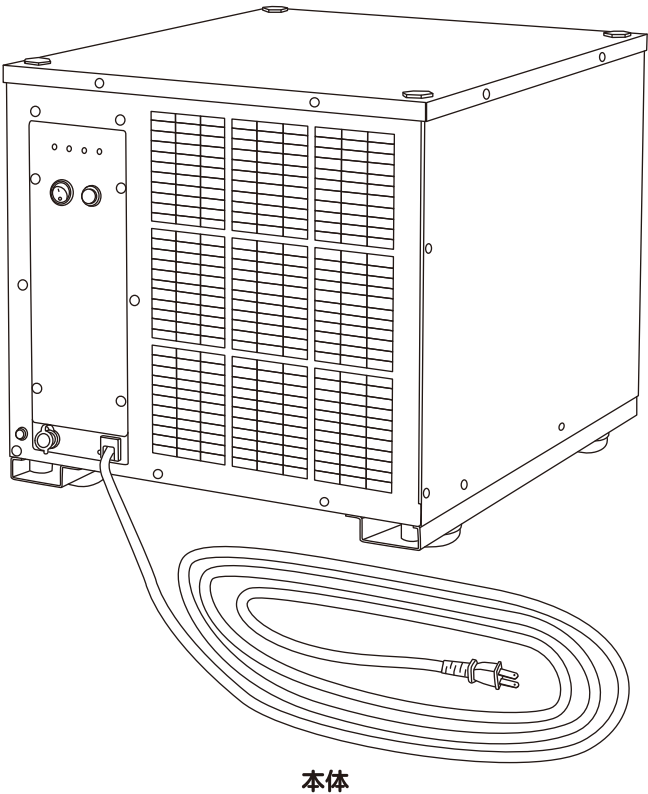
⊘	火気に近づけないでください。本体の変形等によりショートする恐れがあります。
!	電気工事は必ず電気工事士が行ってください。電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災、感電の原因になります。
!	アースは確実に取り付け、漏電ブレーカー（別売市販品）を使用してください。
⊘	船舶・車両等の空調用としては使用しないでください。水漏れ・漏電の原因になります。
⊘	本体の近くや真下にぬれて困るものは置かないでください。運転条件により、本体や冷媒装置の結露、エアーフィルターの汚れ、ドレン出口の詰まりなどで水が適下し、家財などをぬらす原因となります。
!	運転可能条件の範囲内で使用してください。感電・火災・故障の原因になります。0℃～40℃以内でご使用ください。
⊘	排気口・吸気口には指や手を入れないでください。
⊘	ご使用中に異常（回転停止・異常音・異常振動・異臭）等が発生した時は直ちに使用をやめ、差込プラグをコンセントから抜いてください。火災、感電の恐れがあります。
!	搬入・移動の際は、重心・重量を考慮して作業してください。
⊘	フィルターに紙や物を貼らないでください。
⊘	屋外、屋内での水のかかる場所では使用しないでください。
⊘	換気の行えない場所では使用しないでください。
!	差込プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。差込プラグが傷んでいるときは使用しないでください。電源コードに傷が付き、火災、感電の恐れがあります。
!	電源コードは大切に扱ってください。無理に曲げたり引っ張ったり束ねたりしないでください。
⊘	長時間ご使用にならないときは、差込プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による火災、感電の恐れがあります。
!	無人での使用はおやめください。その場を離れる場合は、必ずスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。
!	十分な強度のある場所に設置してください。本機の落下によるケガや事故の原因になります。十分な補強工事をしてください。
⊘	振動のある場所に設置しないでください。共振を起こして、落下・破損等事故の原因になります。
⊘	運搬の際は本機を横積みしないでください。変形や圧縮機の故障の原因になります。

【仕様】

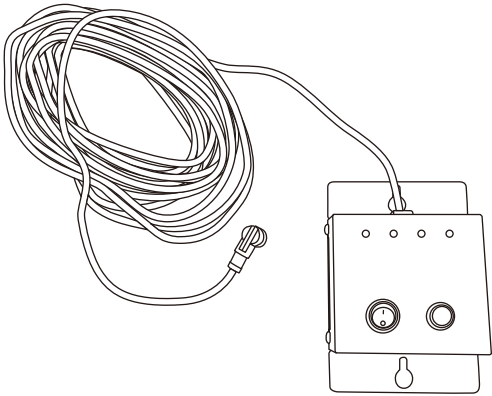
型 式		TFDM-25	
種 類	機 能	除湿機	
	ユ ニ ッ ト 構 成	一体形	
	送 風 方 式	直吹き形	
電 源		単相交流100V	
周 波 数		50Hz	60Hz
除 湿 能 力		2.0L/h	2.5L/h
圧 縮 機	全閉型ロータリー		
		出力0.5kW	出力0.57kW
消 費 電 力		750W	890W
始 動 電 流		37A	40A
運 転 電 流		8.3A	8.9A
力 率		91%	99%
冷 媒	HFC R32 (GWP値：675)		
冷 媒 封 入 量	380g		
設 計 圧 力	H：3.8MPa L：0.75MPa		
風 量		4.5m³/min	5.6m³/min
騒 音 値		58dB	60dB
電 源 コ ー ド	VCTF2×2.0mm² 約4m		
製 品 質 量	約31kg		
外 形 寸 法	幅420mm×奥行473mm×高さ381mm		
運 転 可 能 条 件	0℃～40℃		

※上記は、周囲温度30℃相対湿度80%の条件で運転時の値です。
※製品の外観・仕様等は改良のため予告なく変更する場合があります。

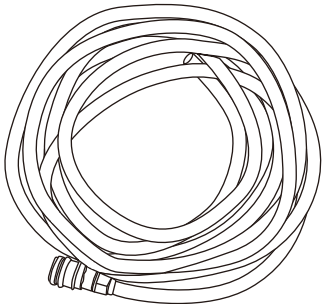
【梱包内容】 ※大きさは実寸比と異なります。



本体

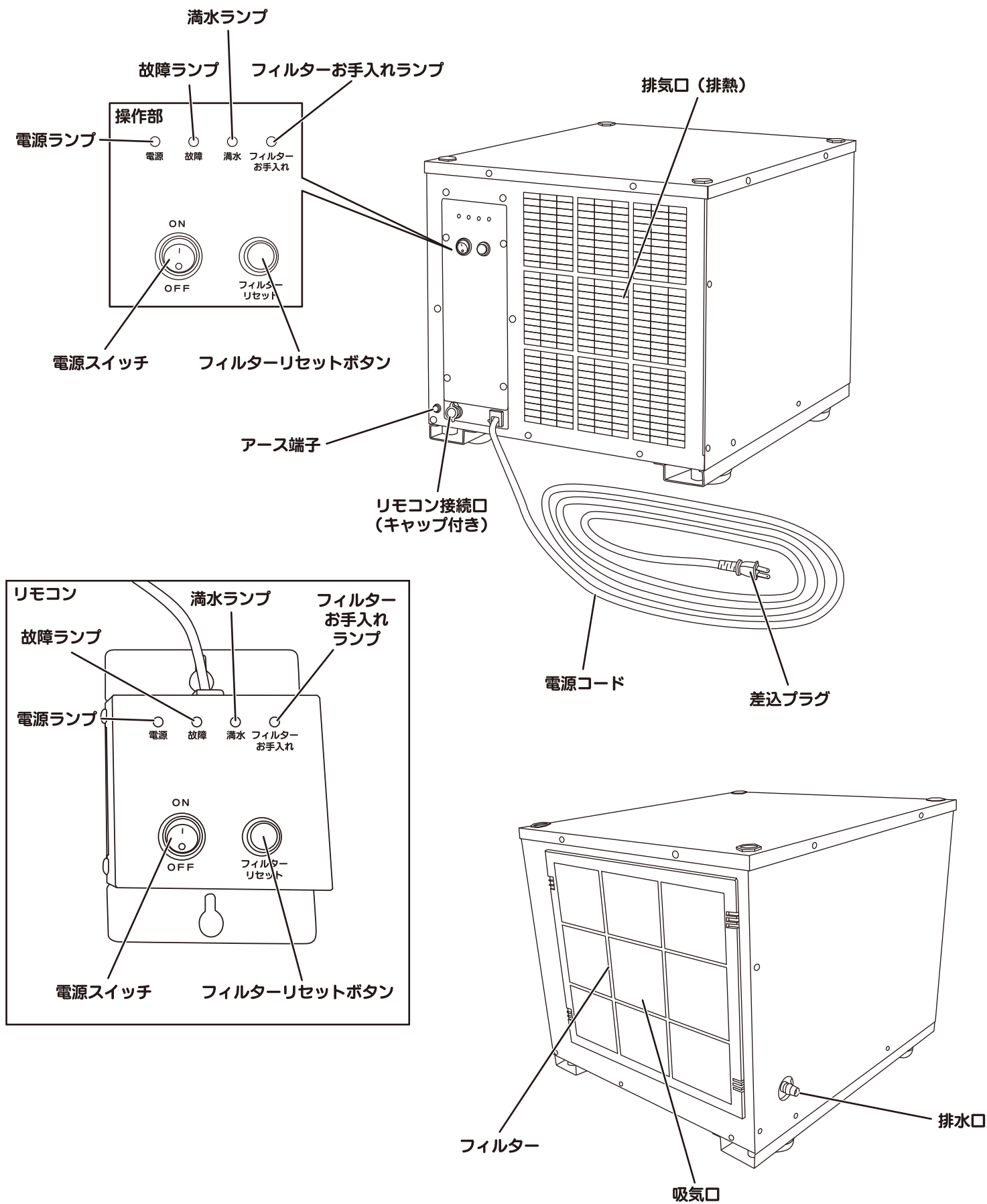


リモコン（ケーブル長さ約10m）



排水用ドレンホース（約5m）

【各部名称】



【本体の設置】

⚠ 警告

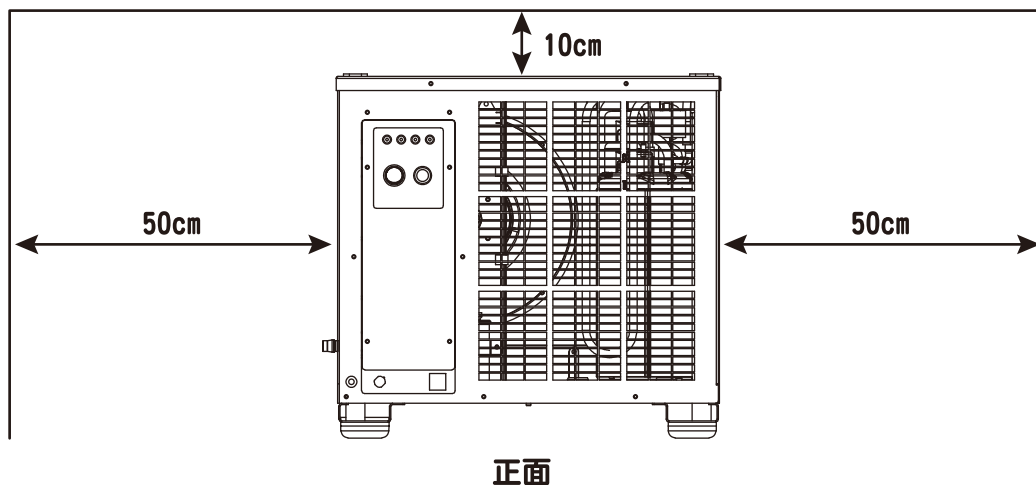
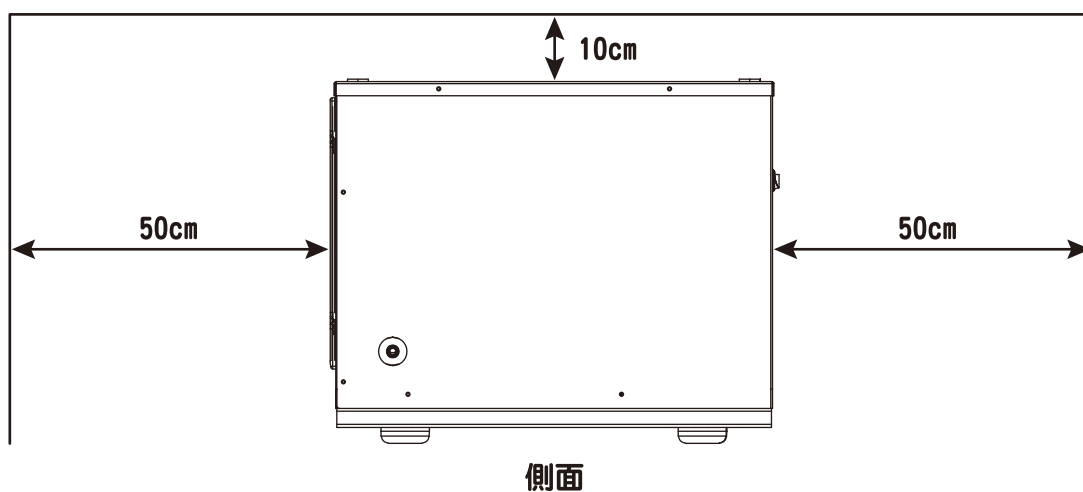
- ◆フィルターの前面・排熱口の吐出し方向に障害物を置かないでください。
- ◆直接熱風が当たらないように注意してください。
- ◆閉め切った部屋などで使用されると本機の排気（排熱）がこもりますのでご注意ください。
- ◆次のような場所では使用しないでください。
 - ・海浜地区などの塩分の多いところ
 - ・温泉地体など腐食性ガスのあるところ
 - ・油煙や蒸気の多いところ
 - ・酸やアルカリ性蒸気の立ち込めるところ
 - ・カーボン繊維や鉄粉など、導電性粉じんの浮遊するところ
 - ・火花の飛び散る恐れのあるところ
 - ・電磁波を発生する機械が設置されているところ
 - ・電圧変動の多いところ（定格電圧±10%以内）
 - ・傾斜や凹凸のあるところ
 - ・車両船舶への搭載

○吸気口・排気口から50cm以上離して設置してください。（下図参照）

○直射日光の当たる場所や暖房器具の側には設置しないでください。除湿能力が低下します。

○本機の重さに十分耐えることのできる平らで丈夫な場所で水平になるように設置してください。

○床が平らでない場所に設置すると、本体が振動して故障や水漏れ、転倒、落下の原因になります。必ず、水平な床でご使用ください。



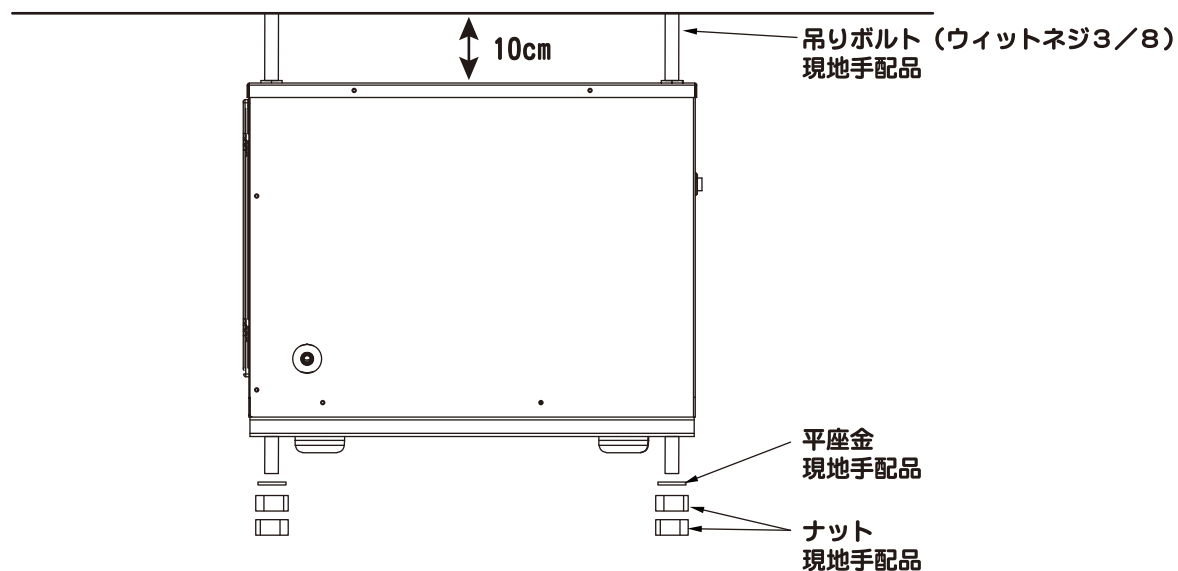
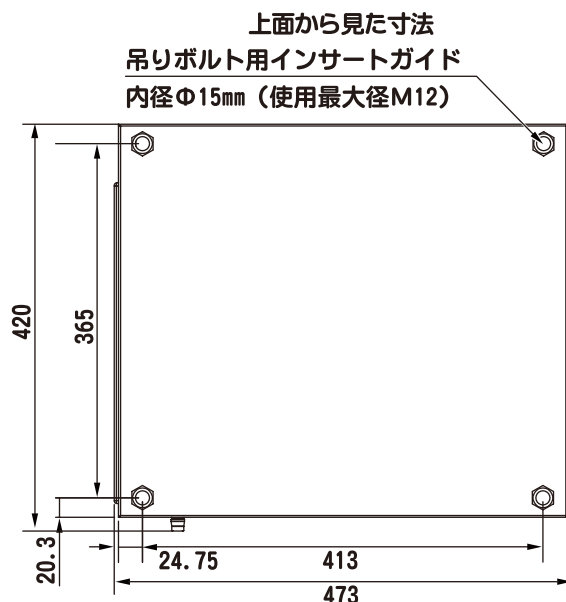
【据付方法】

《1》現地手配品

部品名称	部品名称	個数
吊りボルト	推奨：ウィットネジ3／8（使用最大径：M12）	4
平座金	使用ボルト径に合わせてください。	4
ナット	使用ボルト径に合わせてください。	8

《2》据付方法

- ①除湿機の据付位置を決定後、天井への穴あけと吊りボルトの設置を行ってください。
- ②吊りボルト（現地手配品）の位置に合わせて除湿機を持ち上げ、平座金（現地手配品）、ダブルナット（現地手配品）にて固定してください。
- ③ナットで締め込む際には、除湿機が水平（ $\pm 0.3^\circ$ ）になるよう調整してください。水平度が出ていないと水位センサーが正常に機能せず、水漏れや排水不良の原因になります。除湿機本体の四隅の水平度を水準器で確認し、必ず水平（ $\pm 0.3^\circ$ ）に吊り下げてください。
- ④吊りボルトは必要に応じて揺れ止め用耐震支持部材を使用し、補強してください。
- ⑤据付の位置、寸法は右図を参照してください。



《3》床置きの場合

- 水平で硬い安定した場所に設置してください。また、本体は横倒しにしないでください。
- 床が平らでない場所に設置すると、本体が共振して故障や水漏れの原因になります。

【本体と電源の接続】

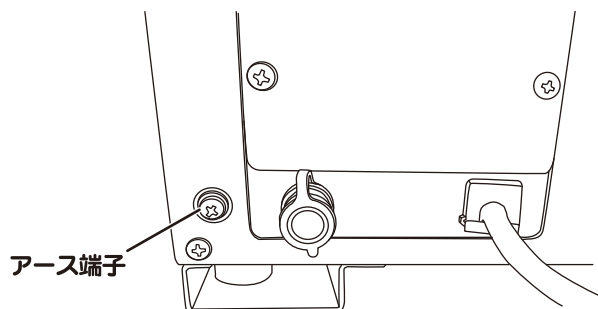
⚠ 警告

- ◆電気工事及びアース工事は、電気事業法及び同法省令”電気設備に関する技術基準”に従い、一般社団法人日本電気協会制定の”内線規程”を参考にしてください。
- ◆消費電力が大きいため、正常でも通電中は差込プラグが多少温かくなりますが、コンセント部分の接触が悪いと異常発熱する場合があります危険です。そのときはコンセントの差し込みがゆるくなっているか（コンセントの老朽化）、タコ足配線をしていないか、または差込プラグが根元まで差し込まれているかを確認してください。ゆるくなったコンセントは使用しないでください。差込プラグの刃が変形している場合や電源コードに傷がある場合は使用を中止し、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。

《1》 電源は、直接コンセントよりおとりください。

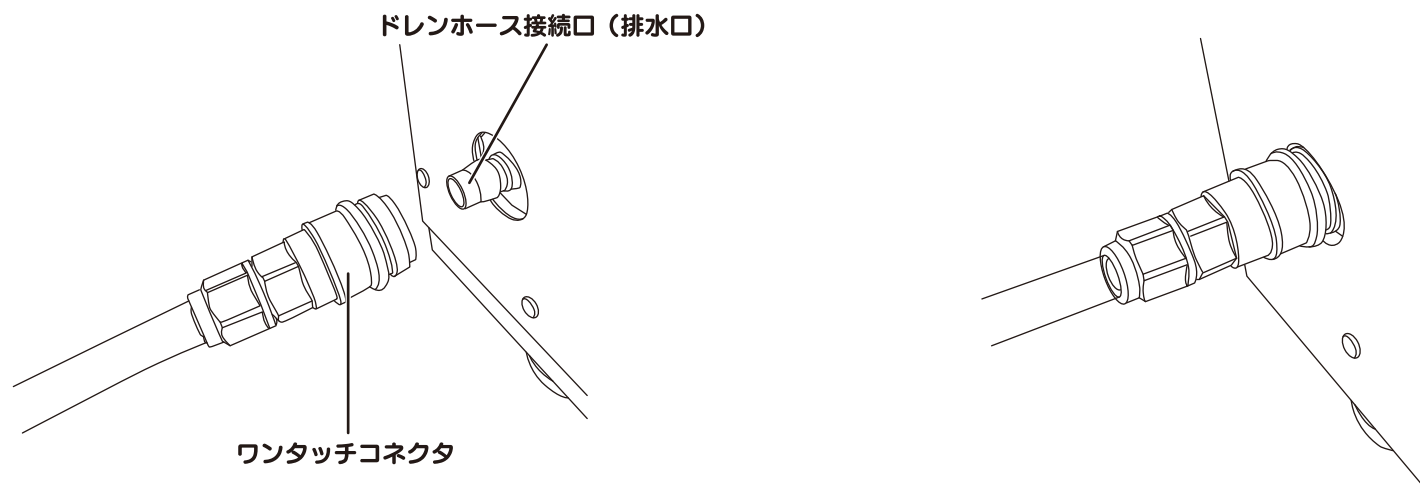
《2》 本体左下のアース端子にアース線を取り付けてください。

※漏電ブレーカーは15A. 30mA. 動作時間0.1sec以内の物をご使用ください。



【ドレンホースの取り付け】

○ドレンホースのワンタッチコネクタを本体側面にあるドレンホース接続口に「カチッ」と音がするまで水平に差し込みます。

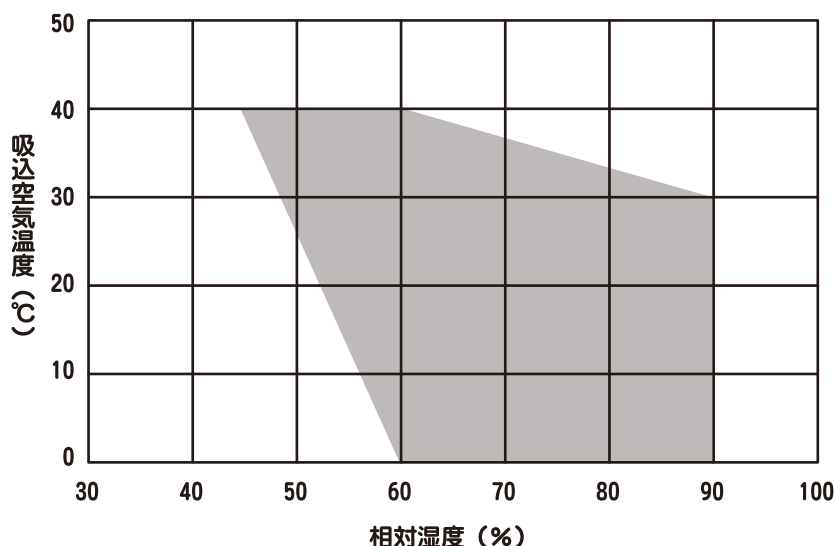


【運転方法】

⚠ 注意

- ◆本機は、周囲の温度が0℃以上40℃以下の環境でお使いください。0℃未満で使用しますと、圧縮機の故障の原因になります。また、40℃を超えて使用すると保護運転（送風運転）に入り、40℃以下になると再び除湿運転を行います。
- ◆本体の上に乗ったり、物を置かないでください。中に異物が落下すると、ファンの破損・事故の原因になります。

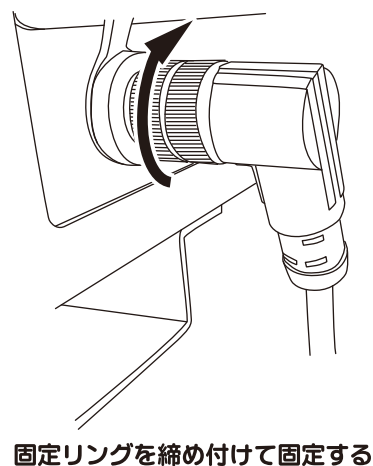
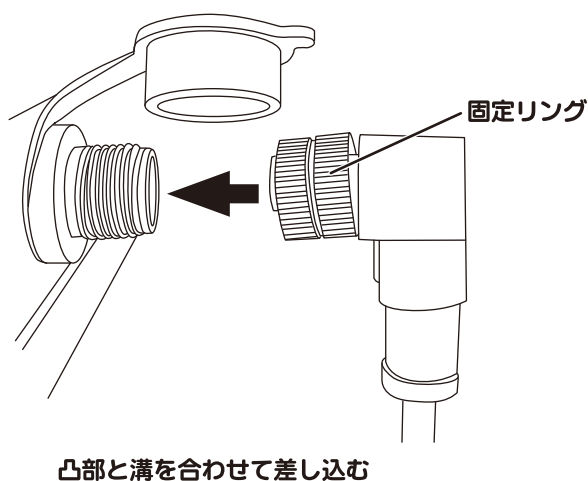
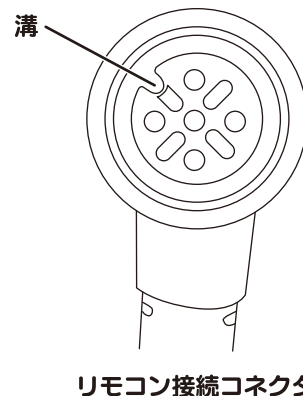
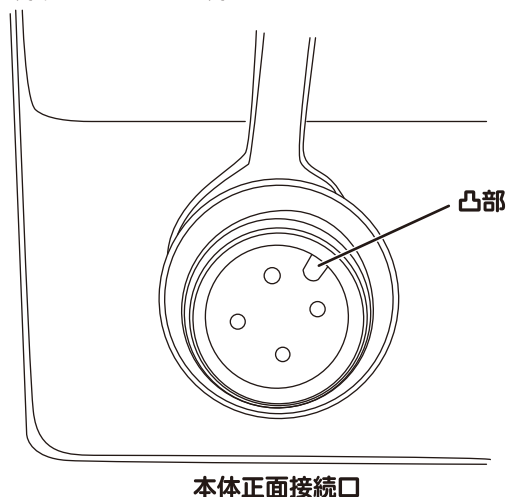
○使用範囲に注意し、 範囲内の温湿度で使用してください。指定範囲外で使用しますと故障の原因になります。また、安全装置が作動して、運転が停止する場合があります。



【運転方法】

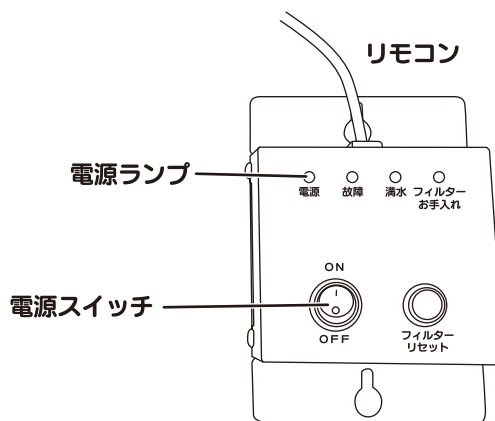
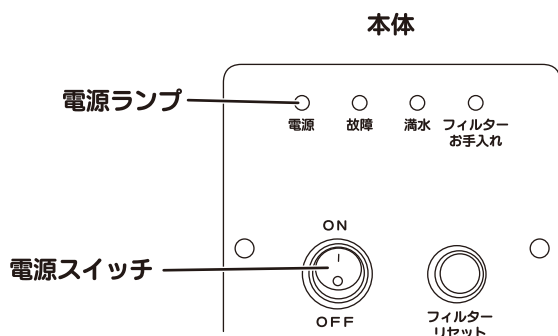
《1》リモコンを使用して運転する場合

- ①本体正面にあるリモコン接続口のキャップを外し、凸部をコネクタの溝に合わせて差し込み、固定リングを締め付けて固定します。
※本体の電源、リモコンの電源がOFFになっていることを確認してください。



- ②差込プラグをコンセントに接続します。電源ランプが赤く点灯して待機状態になります。

- ③本体の電源スイッチをONにします。リモコンの運転スイッチをONにすると電源ランプが赤点灯から緑点灯に変わって運転を開始します。
※電源スイッチをONにした際、ドレンパン内部の排水を行います。



○運転停止

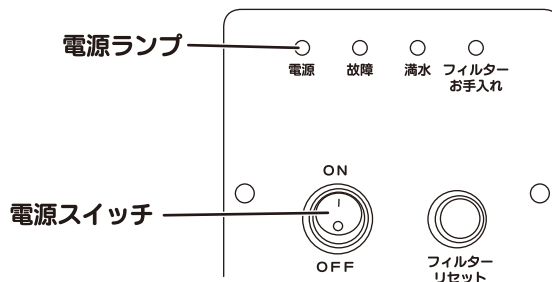
- リモコンの電源スイッチをOFFにすると電源ランプが緑点灯から赤点灯に変わり運転が停止します。
※電源スイッチをOFFにした際、ファンは1分ほど運転を続けてから停止します。
※電源スイッチをOFFにした際、ドレンパン内部の排水を行います。

⚠ 注意

- ◆電源スイッチをOFFにした直後は、3分以上お待ちになってから運転を行ってください。（安全装置が作動することがあります。）
- ◆電源スイッチは頻繁に操作しないでください。安全装置が働き運転しなかったり、故障などの原因となります。

《2》リモコンを使用しないで運転する場合

- ①差込プラグをコンセントに接続します。電源ランプが赤く点灯して待機状態になります。
- ②電源スイッチをONにすると電源ランプが赤点灯から緑点灯に変わって運転を開始します。
※電源スイッチをONにした際、ドレンパン内部の排水を行います。



○運転停止

- 電源スイッチをOFFにすると電源ランプが緑点灯から赤点灯に変わり運転が停止します。
※電源スイッチをOFFにした際、ファンは1分ほど運転を続けてから停止します。
※電源スイッチをOFFにした際、ドレンパン内部の排水を行います。

⚠ 注意

- ◆電源スイッチをOFFにした直後は、3分以上お待ちになってから運転を行ってください。（安全装置が作動することがあります。）
- ◆電源スイッチは頻繁に操作しないでください。安全装置が動き運転しなかったり、故障などの原因となります。

《3》自動排水

- ・ドレンパン内部に一定量のドレン水が溜まると、自動で排水ポンプが作動してドレン水の排水を行います。
※ドレンホースは必ず取り付けてご使用ください。ドレンホースを取り付けていないと排水されたドレン水で周囲が水浸しになります。

《4》自動霜取運転

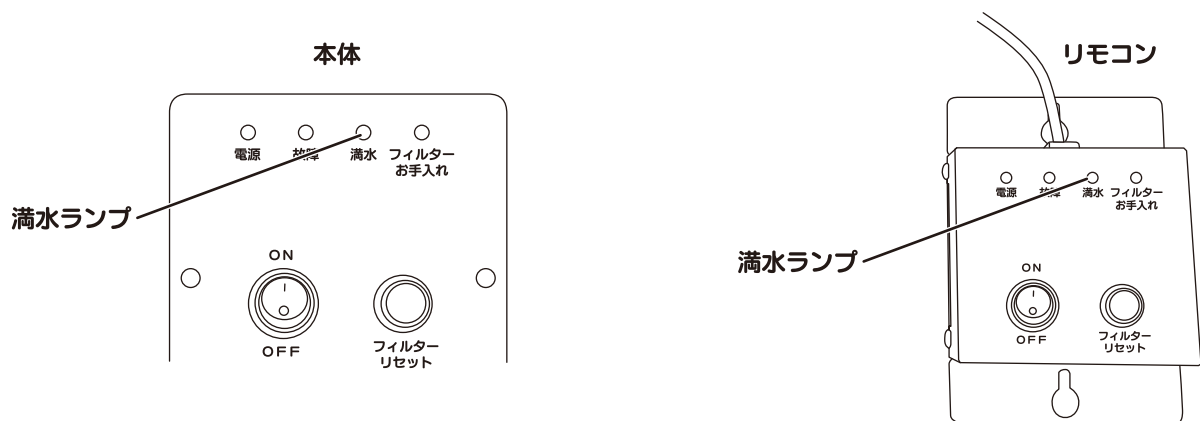
- ・周囲温度が低い場所でのご使用で、蒸発器に霜が発生した場合、自動霜取運転を行い霜を溶かします。
- ・霜取運転時はファンモーターが停止します。（故障ではありません）霜取作業が終わりますと、ファンが動き出し、再び除湿作業を行います。たびたび霜取機能が作動する場合には、暖房を用いて周囲温度を上げる等の心配りをお願いいたします。

《5》快適にご使用いただくためのワンポイント

- ・ご使用時、モーター・圧縮機等から熱が発生するため、周囲温度が上昇する場合があります。周囲温度が高い（30℃以上）場所でご使用の場合、温度管理にご注意ください。（締め切った場所や狭い場所でご使用の場合は、特にご注意ください）
- ・この機器には湿度調整機能は装備されていません。湿度管理はご使用者自身で行っていただきますようお願いいたします。
- ・フィルターの汚れ、目詰まりも機器の性能や寿命を大きく左右します。フィルターにホコリなどを溜めすぎないように、日頃から点検・清掃を行うようお願いいたします。

○満水保護

- ・排水不良によりドレンパン内部にドレン水が溜まった場合、満水ランプが点灯し、コンプレッサの運転を停止します。



【お手入れと保管】

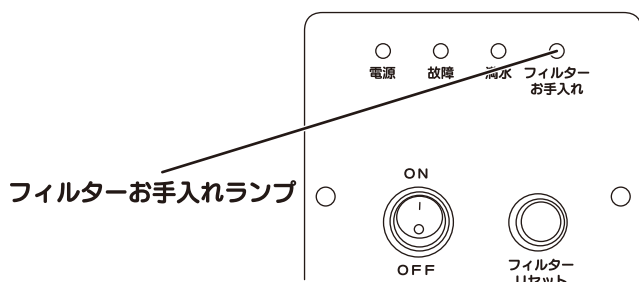
⚠ 注意

- ◆フィルターの掃除はこまめに行ってください。フィルターが汚れていると除湿能力が低下します。
 - ・フィルターはシーズン始めには必ず掃除してください。
 - ・シーズン中は2週間に1度以上フィルターの掃除をしてください。
 - ・特にホコリの多い場所でご使用の場合は、頻繁にフィルターを掃除してください。
- ◆シンナー・ベンジン・薬品・みがき粉等をご使用になると、塗装面を傷めたり、故障の原因になります。
- ◆保管の際は必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。

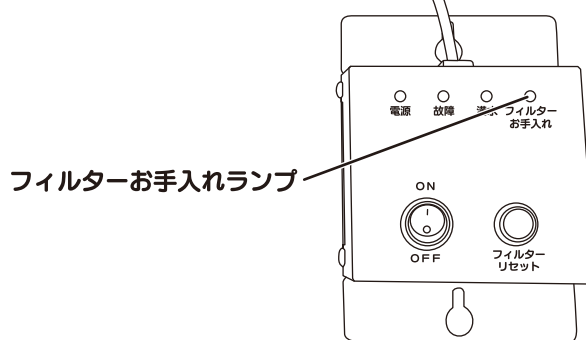
○フィルターお手入れランプ

- ①運転時間が約2カ月（1440時間）を経過すると、フィルターお手入れランプが点灯します。
※この機能はフィルターの汚れを直接感知して点灯する仕組みではありません。運転時間をカウントしてランプを点灯させています。
- ②フィルターを取り外してフィルターの掃除をしてください。（下記「フィルターの取り外し方」参照）
- ③フィルターの掃除が完了したら、フィルターリセットボタンを3秒以上長押しして、フィルターお手入れランプを消灯させてください。

本体

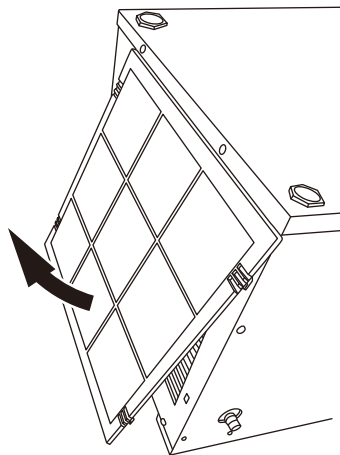
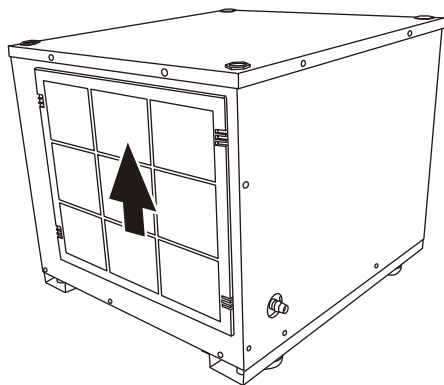


リモコン



○フィルターの取り外し方

- ・フィルターを上げてから、手前に引いて取り外します。



○長期間使用しないとき

- ①差込プラグをコンセントから抜いてください。
- ②フィルターの掃除、本体外装のお手入れをしてください。
- ③ホコリ等の侵入を防ぐため、ビニール袋などで覆い保管してください。
- ④部品をなくさないように保管してください。
- ⑤長期間保管後、再度使用する場合は、各部に異常がないことを確認してから運転を行ってください。

【保守と点検】

⚠ 注意

◆保守、点検、部品交換等の際は、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行ってください。

○ネジ等のゆるみがないか確認し、ゆるみがある場合は締め直してください。

○ご使用後は、乾いた布等で汚れを拭き取ってください。みがき粉、ガソリン、ベンジン等での掃除は、本体を傷める恐れがありますので、避けてください。

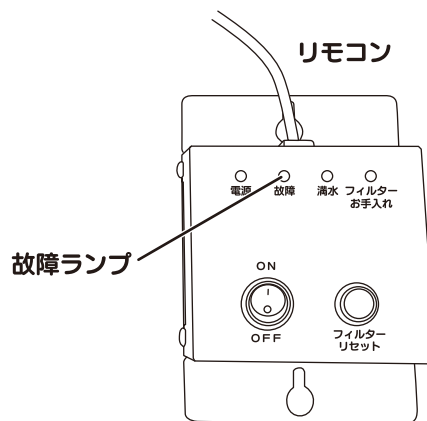
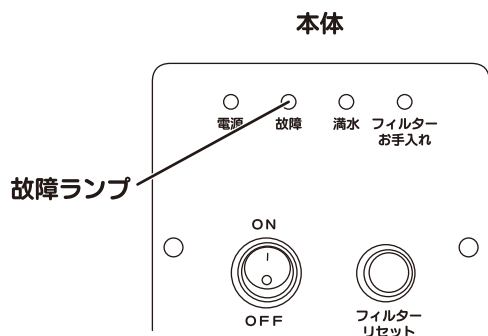
○本機は、お子様の手の届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光の当たる所は避けてください。

【故障の原因と対策】

故障の種類	原因	対策
運転しない	差込プラグが外れている。	差込プラグをコンセントに差し込んでください。
	断線している。	断線を直してください。
	安全装置が作動している。	40℃以下で使用してください。
	オーバーロードリレーが作動している。	電源スイッチをOFFにして3分以上時間をおいてから再起動してください。
	満水停止装置が働いている。	ドレンホースの詰まり、折れ曲がりがないか確認をしてください。
	ヒューズが切れている。	ヒューズを交換してください。
差込プラグが熱くなる	コンセントの差し込みがゆるくなっている。	ゆるくなったコンセントは使用しないでください。
	タコ足配線をしている、またはコンセントの定格を超えている。	定格15Aのコンセントを単独で使用してください。
ブレーカーが落ちる または ヒューズが切れる オーバーロードリレー が作動する	ブレーカーの容量が足りていない。	ブレーカーは本機専用とし、分岐回路も本機専用としてください。
	電源電圧が低くなっている。	電力会社にご相談ください。
	電源スイッチをOFFにして3分以上おかず に再起動をしている。	電源スイッチをOFFにして3分以上時間をおいてから再起動してください。
除湿しない	フィルターが障害物でふさがれている。	障害物を取り除いてください。
	フィルターが汚れている。	フィルターの掃除をしてください。
	熱交換器が目詰まりしている。	熱交換器の洗浄が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	周囲の温度が40℃以上になっている。	40℃以下で使用してください。
水が漏れる	本体が水平に設置されていない。	本体が水平になるよう設置してください。
	フィルターが汚れている。	フィルターの掃除をしてください。
	熱交換器が目詰まりしている。	熱交換器の洗浄が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
ファンだけ動かない	霜取装置が作動している。	霜が溶けるのをお待ちください。
	ファンモーターの故障。	お買い上げ販売店へご相談ください。
圧縮機だけ動かない	保護装置が作動している。	40℃以下で使用してください。
	頻繁にスイッチのON/OFFを繰り返している。	電源スイッチをOFFにして再びONにするときは、3分以上の間隔をあけて操作してください。
頻繁に霜が付く	周辺温度が低い。	周辺温度を上げてください。
	フィルターが汚れている。	フィルターをお掃除してください。

○故障ランプ

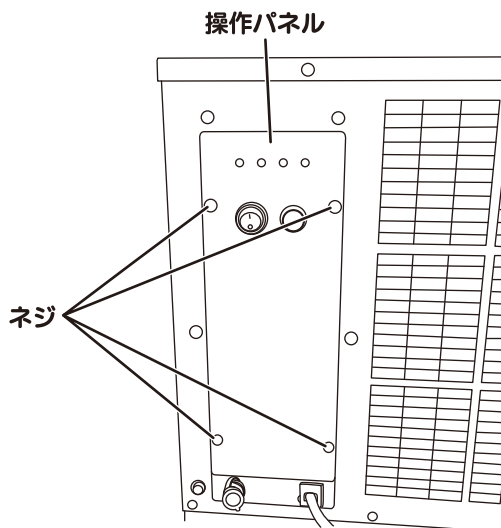
・下記の故障ランプが点灯したら、点検または修理が必要です。お買い求めの販売店または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。



点滅間隔	状 態
1回／5秒	配管温度センサー異常
2回／5秒	吸込温度センサー異常
3回／5秒	冷凍サイクル異常

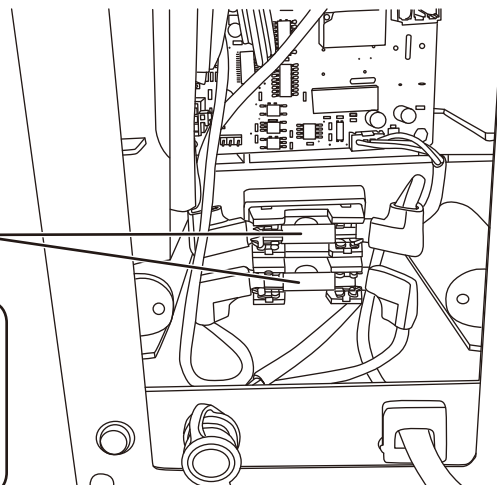
○ヒューズの交換

- ①差込プラグをコンセントから抜いてください。
- ②操作パネルのネジ（4箇所）を外して操作パネルを取り外します。
- ③ヒューズを取り外して交換します。
- ④逆の手順で操作パネルを取り付けてください。



ヒューズ
250V/20A

交換のヒューズは20A
(φ6.4mm×30mm)を
ご使用ください。



【廃棄方法】

- 本製品は、フロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。
- 製品を廃棄するときは、下記にご注意ください。

この製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。
廃棄する場合は、使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。
廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口に確認をお願いいたします。

株式会社 ナカトミ

〒382-0800 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2 <http://www.nakatomi-sangyo.com>

●製品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL. 026-245-3105 FAX.026-248-7101

受付時間10:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

製品の仕様等は、改良のため予告なく変更されることがあります。